

平成22年5月期 第2四半期決算短信

平成22年1月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本エム・ディ・エム
コード番号 7600 URL <http://www.imdm.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男

問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司

TEL 03-3341-6705

四半期報告書提出予定日 平成22年1月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年5月期第2四半期の連結業績(平成21年6月1日～平成21年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第2四半期	4,782	△7.4	401	392.8	52	—	△2,731	—
21年5月期第2四半期	5,164	—	81	—	△51	—	△259	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第2四半期	△103.23	—
21年5月期第2四半期	△10.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第2四半期	19,695	11,329	57.5	428.15
21年5月期	23,456	14,183	60.5	536.00

(参考) 自己資本 22年5月期第2四半期 11,329百万円 21年5月期 14,183百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期	—	0.00	—	5.00	5.00
22年5月期	—	0.00	—	—	—
22年5月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年5月期の連結業績予想(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,120	△2.6	850	141.6	610	975.4	△2,310	—	△87.29

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年5月期第2四半期 26,475,880株 21年5月期 26,475,880株

② 期末自己株式数 22年5月期第2四半期 13,728株 21年5月期 13,442株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年5月期第2四半期 26,462,210株 21年5月期第2四半期 24,193,345株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当企業集団の当第2四半期連結累計期間における売上高は4,782百万円（前年同四半期比7.4%減）、営業利益401百万円（同392.8%増）、経常利益52百万円（前年同四半期は経常損失51百万円）、四半期純損失2,731百万円（前年同四半期は四半期純損失259百万円）となりました。

主な要因は次のとおりであります。

売上高は、人工関節分野において連結子会社であるOrtho Development Corporation（以下ODEV社）製国内販売および脊椎固定器具分野においてZimmer社製国内販売が伸張したものの、骨接合材料分野が償還価格引下げおよび競合他社との競争激化により減収となったため、前年同四半期比382百万円（7.4%）減収の4,782百万円となりました。

営業利益は、自社製品売上高比率が前年同四半期33.6%から35.6%に増加したことおよびたな卸資産評価損計上額が前年同四半期から大幅に改善されたため売上総利益が好転したこと、および販売費及び一般管理費が引き続き改善されたため、前年同四半期比320百万円（392.8%）増益の401百万円となりました。

営業外費用は、急激な円高進行により、主にODEV社に対する外貨建て貸付金に係る為替評価損を原因とする為替差損235百万円を計上しましたが、有利子負債の削減等を引き続き進め支払利息の負担が前年同四半期比51百万円減少の77百万円となりました。

特別損失は、平成21年8月19日付けでジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーと期間を平成24年6月30日までとした新たな販売提携契約を締結したことに伴い、同社製商品及び医療工具等の契約終了時に発生が予想される売却損失見積り相当額3,500百万円をたな卸資産評価損として計上しました。また、平成21年12月15日付けで日本メディカルマテリアル株式会社と新たな国内向け商品製造契約（OEM契約）を締結したことに伴い、現在取り扱い中の同社製商品及び医療工具等の将来予想される除売却損失見積り相当額をたな卸資産評価損240百万円、固定資産除却損10百万円として計上しました。

所在地別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

売上高は、償還価格の引下げと競合会社との競争激化により、骨接合材料が前年同四半期比14.6%減、日本メディカルマテリアル株式会社の人工関節が同7.7%減少となりましたが、ODEV社の人工関節が同12.7%と増加し、また、Zimmer社の脊椎固定器具も順調に推移し同2.9%増となりました。

売上原価については、売上原価に含むたな卸資産評価損計上額が減少したことから売上原価率が改善されました。一方、販売費及び一般管理費も順調に改善いたしました。

これらの結果、内部売上高を含んだところの当セグメントの当第2四半期連結累計期間の売上高は4,122百万円（同5.5%減）、営業利益206百万円（前年同四半期は営業損失74百万円）となりました。

（北米）

売上高では、北米での外部顧客に対する売上高は、円高による換算の影響もあり人工関節が前年同四半期比15.0%減、脊椎固定器具が同22.7%減となり、660百万円（同17.8%減）となりましたが、日本への内部売上高は前年同四半期に比べ微増となりました。

これらの結果、内部売上高を含んだところの当セグメントの当第2四半期連結累計期間の売上高は976百万円（同12.6%減）、営業利益49百万円（同9.5%減）となりました。

なお、ODEV社の財務諸表の円換算に用いた為替レートは1ドル当たり95.27円（前年同四半期は105.37円）であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ3,761百万円減少し、19,695百万円となりました。

主な減少は、流動資産の商品及び製品4,437百万円であり、主な増加は、投資その他の資産の繰延税金資産1,566百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ906百万円減少し、8,365百万円となりました。

主な減少は、流動負債のリース債務1,597百万円であり、主な増加は短期借入金754百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2,854百万円減少し、11,329百万円となりました。

主な減少は、利益剰余金の減少2,864百万円であります。

連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ13百万円増加し、2,320百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

未払又は未収消費税等の増減額が270百万円減少したこと、および販売費及び一般管理費の削減や商品の購入の抑制効果により前年同四半期比258百万円増加の1,602百万円のネット入金額となりました。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

医療工具類等の有形固定資産の取得による支出277百万円などから、前年同四半期比371百万円支出増加の288百万円のネット支払額となりました。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

引き続き有利子負債の削減をすすめ1,348百万円のネット支払額となっています。なお、前年同四半期は株式の発行による収入が2,351百万円あったため763百万円のネット入金額でした。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

売上面では、骨接合材料につきましては、引き続き厳しい状況が見込まれますが、ODEV社並びに日本メディカルマテリアル社の人工関節、Zimmer社の脊椎固定器具につきましては、国内の販売体制を強化し、堅調に推移すると予想しております。また、下期には新製品の投入が具体化しており売上に繋がるものと想定しております。

一方、販売費及び一般管理費は費用削減効果が更に見込まれる状況にあると考えております。

以上のことから、平成21年8月19日に開示いたしました当期における通期の連結業績予想は変更いたしません。

なお、当社の連結業績予想の前提としている対ドル為替レートは1ドル95円であり、為替相場の動向により予想値が大きく変動する可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が第1四半期連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、第1四半期連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② たな卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末におけるたな卸資産の評価方法については、前連結会計年度と同様に、販売期間が一定の回転期間を超えるものについて定期的に帳簿価額を切り下げる評価方法を適用しておりますが、当該評価方法に用いる一部の基礎的数値については、前連結会計年度と同一の数値を使用し算定しております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、第1四半期連結会計期間末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、第1四半期連結会計期間末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当する事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,320,727	2,307,205
受取手形及び売掛金	1,862,589	1,612,431
商品及び製品	7,110,512	11,547,671
仕掛品	64,465	62,694
原材料及び貯蔵品	551,689	597,260
繰延税金資産	368,309	886,124
未収消費税等	18,550	3,448
その他	410,083	702,445
貸倒引当金	△49	△4,005
流動資産合計	12,706,880	17,715,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	692,633	711,478
機械装置及び運搬具（純額）	79,453	107,790
工具、器具及び備品（純額）	2,076,893	2,309,179
土地	2,154,750	2,156,771
その他	52,891	61,841
有形固定資産合計	5,056,623	5,347,061
無形固定資産	146,317	164,426
投資その他の資産		
投資有価証券	8,576	11,211
繰延税金資産	1,713,119	147,006
その他	66,798	74,388
貸倒引当金	△2,635	△2,643
投資その他の資産合計	1,785,858	229,962
固定資産合計	6,988,799	5,741,450
資産合計	19,695,679	23,456,725
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	236,107	221,804
短期借入金	6,162,693	5,407,912
未払法人税等	72,327	25,871
未払費用	340,396	343,112
リース債務	354,862	1,952,026
未払金	98,553	113,973
その他	355,867	56,306
流動負債合計	7,620,807	8,121,005
固定負債		
長期借入金	280,000	675,000
退職給付引当金	461,195	471,301
長期未払金	3,960	3,960
長期預り金	—	1,500
固定負債合計	745,155	1,151,761
負債合計	8,365,963	9,272,766

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	5,623,340	8,487,429
自己株式	△25,996	△25,939
株主資本合計	11,186,302	14,050,447
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,741	3,312
為替換算調整勘定	141,672	130,198
評価・換算差額等合計	143,414	133,511
純資産合計	11,329,716	14,183,958
負債純資産合計	19,695,679	23,456,725

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)
売上高	5,164,821	4,782,590
売上原価	2,040,404	1,732,918
売上総利益	3,124,417	3,049,672
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	73,791	60,774
販売促進費	94,912	86,255
広告宣伝費	16,656	8,472
給料及び手当	1,015,027	961,139
退職給付費用	△6,955	1,905
法定福利費	99,101	102,380
福利厚生費	54,035	54,355
旅費及び交通費	92,272	69,508
減価償却費	639,585	431,422
租税公課	32,389	28,823
研究開発費	77,452	74,610
その他	854,599	768,129
販売費及び一般管理費合計	3,042,867	2,647,779
営業利益	81,550	401,893
営業外収益		
受取利息	419	167
受取配当金	244	188
為替差益	1,828	—
法人税等還付加算金	7,765	—
保険配当金	—	2,366
その他	10,370	8,622
営業外収益合計	20,628	11,345
営業外費用		
支払利息	128,727	77,166
手形売却損	7,579	3,995
為替差損	—	235,911
シンジケートローン手数料	—	41,826
その他	17,540	2,053
営業外費用合計	153,847	360,954
経常利益又は経常損失(△)	△51,669	52,284
特別利益		
貸倒引当金戻入額	738	3,965
棄権承継譲渡益	22,816	—
特別利益合計	23,555	3,965
特別損失		
固定資産売却損	722	373
固定資産除却損	39,953	50,169
たな卸資産評価損	—	3,740,000
資本業務提携関連費用	99,916	—
特別損失合計	140,591	3,790,543
税金等調整前四半期純損失(△)	△168,705	△3,734,293
法人税、住民税及び事業税	15,209	68,407
法人税等調整額	75,752	△1,070,925
法人税等合計	90,961	△1,002,517
四半期純損失(△)	△259,667	△2,731,776

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△168,705	△3,734,293
減価償却費	678,843	469,955
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△738	△3,965
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△17,924	△10,106
受取利息及び受取配当金	△663	△356
支払利息及び手形売却損	136,307	81,161
シンジケートローン手数料	—	41,826
為替差損益(△は益)	△5,014	236,958
薬事権承継譲渡益(△は益)	△22,816	—
固定資産除売却損益(△は益)	40,675	50,543
売上債権の増減額(△は増加)	69,106	△70,518
たな卸資産の増減額(△は増加)	745,837	4,327,104
仕入債務の増減額(△は減少)	23,030	46,861
未払賞与の増減額(△は減少)	△1,933	23,526
未払又は未収消費税等の増減額	△285,153	△15,102
前受金の増減額(△は減少)	—	299,789
その他	18,893	△48,285
小計	1,209,742	1,695,099
利息及び配当金の受取額	10,961	342
利息の支払額	△145,408	△78,233
シンジケートローン手数料の支払額	—	△1,826
その他の支出	△5,649	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	274,322	△12,512
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,343,968	1,602,870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△158,279	△277,683
有形固定資産の売却による収入	2,091	1,572
無形固定資産の取得による支出	△8,996	△11,409
デリバティブの決済による収入	253,934	—
その他	△5,410	△900
投資活動によるキャッシュ・フロー	83,338	△288,420
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,000,067
長期借入金の返済による支出	△620,000	△620,000
リース債務の返済による支出	△875,089	△1,597,164
株式の発行による収入	2,351,058	—
自己株式の取得による支出	△105	△56
配当金の支払額	△92,051	△131,612
財務活動によるキャッシュ・フロー	763,812	△1,348,766
現金及び現金同等物に係る換算差額	△700	47,838
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,190,418	13,522
現金及び現金同等物の期首残高	570,185	2,307,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,760,603	2,320,727

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当する事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)

当企業集団における事業の種類は「医療機器事業」のみであるため、該当する事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)

当企業集団における事業の種類は「医療機器事業」のみであるため、該当する事項はありません。

② 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,360,662	804,159	5,164,821	—	5,164,821
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	313,975	313,975	(313,975)	—
計	4,360,662	1,118,134	5,478,797	(313,975)	5,164,821
営業利益又は営業損失(△)	△74,070	54,776	△19,293	100,843	81,550

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北米……米国

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,121,793	660,797	4,782,590	—	4,782,590
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	872	316,062	316,934	(316,934)	—
計	4,122,665	976,859	5,099,524	(316,934)	4,782,590
営業利益	206,839	49,547	256,386	145,506	401,893

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北米……米国

③ 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)

	北米	その他	計
I 海外売上高(千円)	797,829	6,419	804,249
II 連結売上高(千円)	—	—	5,164,821
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.4	0.2	15.6

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北米……米国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)

	北米	その他	計
I 海外売上高(千円)	655,918	4,878	660,797
II 連結売上高(千円)	—	—	4,782,590
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.7	0.1	13.8

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北米……米国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当する事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を主要品目別に示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント の名称及び品目		前第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)	前年同四半期比 (%)
		金額 (千円)	金額 (千円)	
医療機器類	人工関節	490,320	514,996	105.0
	脊椎固定器具	83,134	116,245	139.8
	高周波手術装置	551	1,375	249.2
	その他	25,695	18,271	71.1
合計		599,702	650,889	108.5

(注) 上記金額は製造原価により、製品の再加工等が含まれております。また、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当企業集団では、見込み生産を行っているため、該当する事項はありません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を主要品目別に示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称及び品目		前第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)	前年 同四半期比 (%)
		金額 (千円)	金額 (千円)	
医療 機器類	骨接合材料	2,321,457	1,983,266	85.4
	人工関節 計	1,881,896	1,881,848	100.0
	ODEV社製国内販売 (注)2	905,049	1,019,944	112.7
	日本メディカル マテリアル社製国内販売	429,619	396,487	92.3
	ODEV社製北米販売 (注)2	547,228	465,417	85.0
	脊椎固定器具 計	560,005	511,973	91.4
	ODEV社製国内販売 (注)2	20,629	16,987	82.3
	Zimmer社製国内販売	284,255	292,425	102.9
	その他国内販売	5,789	9,733	168.1
	ODEV社製北米販売 (注)2	249,332	192,828	77.3
	その他 計	401,460	405,501	101.0
	その他の整形外科用商品	356,377	375,012	105.2
	ICU・手術室用機器	30,572	24,453	80.0
	その他自社製品 (注)2	6,912	3,484	50.4
その他自社製品北米販売 (注)2	7,599	2,551	33.6	
合計		5,164,821	4,782,590	92.6
自社製品売上高		1,736,749	1,701,212	98.0
連結子会社売上高換算、期中平均レート (注)3		105.37円	95.27円	—

(注)1 上記金額に、消費税等は含まれておりません。

2 自社製品であります。

3 ODEV社の第2四半期期末日は9月30日であり、同社の業績については、当第2四半期は4-9月の6ヶ月間の期中平均レートで換算し算定しております。